

# 町勢功労者



町勢功労者受賞者の皆さん

平成二十一年度町勢功労者表彰式は十一月二日、ふれあい宿舍グリーンテージで行われ、町の発展に貢献された五人の方に町長から表彰状が贈られました。  
鈴木重男町長は「先人のたゆまぬ努力で全国から高い評価をいただく町になりました。誇りを持ってまちづくり、豊かなまちづくりのため高い見地から今後ともご指導ください」と感謝の言葉を述べ功績をたたえました。

昭和29年から現在までの55年間にわたって統計調査員として統計思想の普及と発展に尽くされました。平成4年から同19年までは町統計調査員協議会理事を務め、統計調査の推進役として多大な貢献をされました。



**功労賞（地方自治）**  
近藤 兵喜さん（78歳・田子）  
こんどう へいき

平成7年1月、国民健康保険運営協議会委員に任命と同時に同会長に就任。現在も優れた指導力で国民健康保険事業の適正な運営に寄与されています。同14年2月からは葛巻病院経営審議委員会委員としても病院経営の健全化に尽力されました。



**功労賞（保健・福祉）**  
野中 詣一さん（78歳・野中）  
のなか けいいち

昭和63年8月から本年8月までの21年間、農業委員を務め、農地の番人として変動する農地行政をけん引されました。同12年8月からは会長職務代理者として持ち前のリーダーシップを発揮し、農政活動に大きく貢献されました。



**功労賞（産業経済）**  
馬瀨 修さん（69歳・正路）  
まぶち おさむ

## 厚生労働大臣表彰

### 赤坂チヤさん（85歳・小屋瀬）



平成二十一年度栄養関係功労者表彰（食生活改善事業）で、赤坂チヤさんが厚生労働大臣表彰を受賞しました。

### 食生活改善活動の基礎づくりに貢献

赤坂さんは、昭和五十九年四月に町食生活改善推進員協議会設立以来十九年間、会長として町の食生活改善活動の基礎を築かれました。生活習慣病予防に伝達料理教室を開催したり配食サービス事業の総チーフとしても活躍。持ち前の細やかな気配りで若い会員の良き指導者として、地域のお世話役として今なお活躍中です。



**功労賞（保健・福祉）**  
寺岡 清さん（73歳・小田）  
てらおか きよし

昭和59年4月から同63年3月まで小田部落会長と小田公衆衛生組合長として地域の発展、保健衛生思想の向上に貢献。平成9年度から同14年度まで町公衆衛生組合連合会長を務め、組織の強化を図られました。



**功労賞（保健・福祉）**  
藤岡 禮子さん（70歳・平船）  
ふじおか れいこ

昭和50年4月から本年3月までの34年間、保健委員として健康教室の開催や健康相談の周知連絡など地域の保健活動普及に積極的に取り組まれました。また、昭和59年4月から食生活改善推進員を務め、地域住民の健康づくりに尽力されています。

# 元町川の安全願い 植樹会と意見交換会

平成18年10月6日から8日にかけて本町を襲った豪雨災害で、過去にない被害を受けた元町川の復旧工事は本年3月に完成。これを記念して11月21日、植樹会と意見交換会など記念行事が開催されました。元町川の完成を祝うとともに、川の安全と、川を管理する岩手県と地域が維持管理で協力することを誓いました。

■元町川災害復旧事業  
概要  
▽延長 4.5km  
▽事業費 約12億円

記念植樹会は、葛巻高校付近の元町川沿いで行われました。冷たい雨や雪が降る中、地権者や地域の小学生、町や県の関係者など約八十人が参加。オニグルミやイタヤカエデ、ハルニレ十二本の苗木が小学生らの手によって植えられました。



洪水ではらんした岩瀬張地区



復旧工事を終えた同地区

参加した葛巻小六年の藤森明美さんと、吉澤桃華さん、橋本悠愛さんは「災害はとて怖かったけれど、川が立派に完成してうれしい。二度と災害が起きないでほしい」と願いを込めました。

### 自然環境に配慮した元町川へ

元町川はさまざまな自然環境と人々の暮らしが調和している原風景を保つこと、川から自然環境と地域の特色に配慮した「多自然川づくり」を目指し、地域の人などをつくられた川づくり懇談会や川づくりアドバイザーなどの意見を取り入れながら工事が進められました。被災前の川をイメージすること、総延長約四、五キロに生息するイワナやハナカジカ、ヒメシロチョウなどの動植物の繁殖に配慮した環境を保つことなど地域の特色が生かされました。



①力を合わせて植樹する向川原望玖さん、大和ちゃん、睦美さん親子  
②植樹を終えた関係者 ③地元の人や関係者が参加した意見交換会



この後、ふれあい宿舍グリーンテージで意見交換会を開催。盛岡地方振興局土木部職員が概要を説明した後、元町川の思い出や未来について意見を交換しました。

### 《こ報告とお詫び》

このたび、町職員（事務職・30代）が職場の親睦団体の会費を私的に流用する不祥事が発覚しました。町民の皆さまの信頼を大きく裏切ることになりましたことを心よりお詫び申し上げます。

事件は、当該職員が職場の親睦団体の経理を一人で任される中で発生し、総額百万円を超える金額の私的流用が行われていたものです。職務以外のことで上司の管理・監督が及ばない中で会費等の私的流用が平成十九年十二月から長期にわたり繰り返されてきたものです。十一月二十七日付けで当該職員を懲戒免職、管理責任者等である副町長及び課長級職員二名を文書による厳重注意処分としました。なお、流用した全額はすでに弁済されています。

このような不祥事が二度と起こらないよう、法令遵守や公務員倫理及び服務規律の確保を図るなど再発防止に取り組む、町政に対する町民の皆さまの信頼回復に向けて全職員一丸となって全力を尽くしてまいります。

葛巻町長 鈴木重男